秋開く學術諸大會

史學研究會大會

野 が開かれ、管材小用の耐飲養が出り 製火いで十一月には参数を事大館

雌經濟史學會

大會は慶大で

樂友會館で開催

施修時部所が終業を開撃がにませ 心表されたが、成本製金をはかの加く 、に対応離で、観響集長も次の加く 佛國行學生の 研究項目决定

新人を集めて

國史學會講演

三十日午後一時から

本學樂友會館で

● 野所献では本月廿三、四日に明しるものである し、財牧神楽の歌起の修備者となった。諸氏は戦月五十国の支給を

醫學二大會 朝鮮と臺灣で

文學部石田助教授

・ 後盛なる側蓋乳や不足調な、「現な野の脈がで、かり抜き大脈質配敷形のみにても三千歳など、一般を練る三十月十二年後一脚から配像処職物能では近端に離り、正変別されて今に戦つてゐるが、

にも地はらず、

小西佐々木兩博士を ・ ン等に載いて、修配と著作の限 ・ 方面に亘り明伏なる輸送をなし ・ 体文及が本輸七番より成ら力作 ・ である

學位論文通過す

「ジョンリン博士とその群」

ど願する著書等を提出して

名譽教授に推薦 最近の評 會で決定

新秋更生の法學部

新講師六氏を迎へて

三講座缺講のまゝ開講さる

宮翁夜話

に贈りつくある、唯何としてもと

圖書館 愈よ廿五日から 0 出店

中央圖書館建設への第一歩と 新村館長は語

3

一氏は動機に、佐々木思一、森口 書師等は過假立総領大戦の招略 論

自然と人生

も出来、窓々服器の物情が完

かに派遣した、なほ、岩理像、欧州七て帝言学説に感はされて観示

前法學部教授 立大へ就任

であり、阪田駅、行歌駅、松脈田治療史、健託法の三科目は尚未定

復歸を懇望す

高代會然態度决定

度決定のため歴生大會別能を機働

は

ぎ

0

花 3 3 學

内

所

見

あしながおちさん

图 2 *** *** *** *** *** *** ***

解說附總目錄進呈既刊四百五十餘册

陽氣なタルタラン

ヨ 蘇瞳に、より清々しくさへ思はれる。 奔 シ板 優らべてより自由に、より幸秘に、より

り り の 予談の間にその不欲に情熱の意揚を求 ★★ 今日なは新鮮な必るの本態にするの社會 本大 今日なは新鮮な必ずのがである。本 者の頃の委はここに見引きる。

接吻・可愛い女性

ス ルルーマ 高りの窓い職優な女性に到現 ゲルーマ 高りの窓い職優な女性に到現 ゲルーマ 吉る館な少年の到職がを指いた オール 古るのにして、ツルゲーネフの 作品中収も多く完整のできない。 大打台線映像かな名品。

V

大海のほとり

登他二篇

アルプスの版より

朝鮮民謠 選

脚見競表

武道を描いてゐる。こ

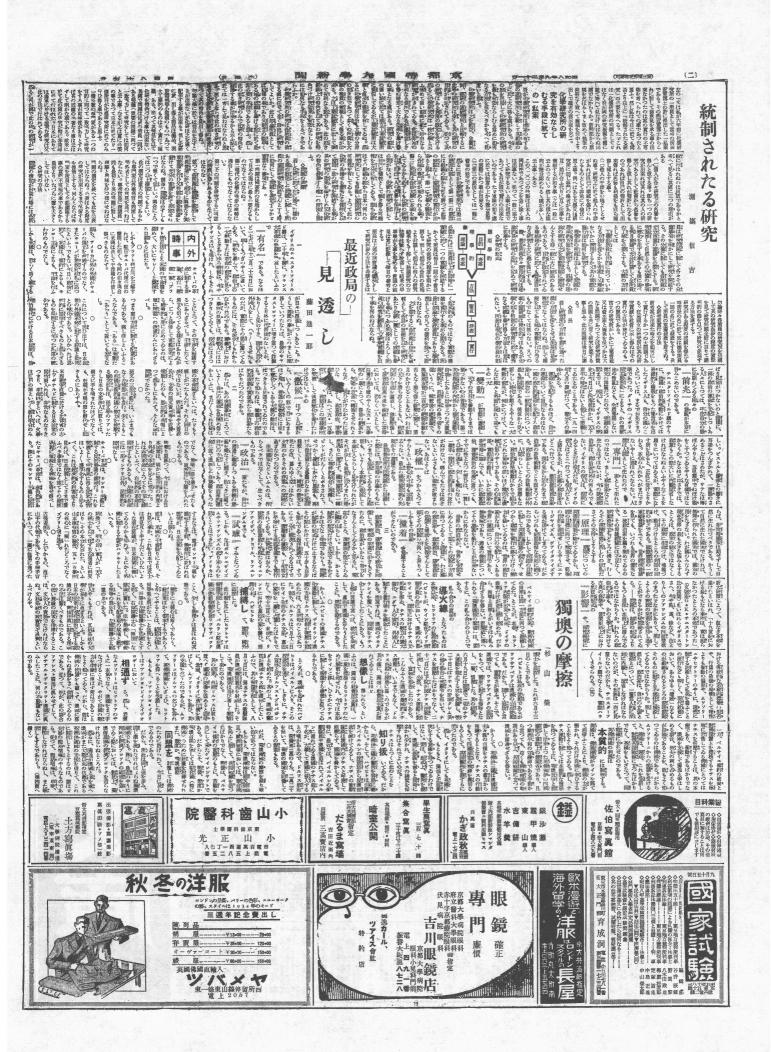
%が赤と黒田

本、 白 許 選近 下 連続 市代差千人かの辞人中孝大白が 野田 瀬北 古がしているもの。 高井 市は上のが図る母と良著。 (***)

白 秋 詩 妙

護持院が原の他三篇

845



運

動

週

間

は

かっ

23日 神点環境 - 現都中等音主能 本10月5日 全京都原人歌ルの月7日 - 全京都県人歌上の月7日 - 全京都県人歌上県大富本0月 - 20日、23日 - 33日 - 331日 -

新聞記者招待

つまい食事といよ野生理の要別は 共濟部主催の

ある

室內樂演奏會

までに際任事が助食館に申込む!

音樂部の催し

高文行政科 雜記試驗合格者

が開これを対していません。 (本学は大学学者を主席教師のなど、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のよう、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような、 (本学は大学学者を主席教師のような)

東大と華々しき一戦

スケデュール 剣道部 26日・劉徽宗本9月30日 皇 A10月7日 劉博/常識本10 副大阪同時命 A10日12日

本が月30日 製造 製術 保証金40月3 大変間保管金40月12日 製 は0月13日 製練作レーコン 排 球 部 製練大泛公園) 庭 球 選 、15円²

庭球部

野球部。

■ ▲ 對勝大一四級京都的

■ ▲ 對於大一回級京都的

■ ▲ 對於大一回級京都的

■ ▲ 對於大一回級京都的

■ ▲ 對於大一回級京都的

■ ▲ 對於大回國、京都的

■ ■ 對關大一國級京都的

■ ■ 對關大一國級京都

■ ■ 對關大一國級京都

■ 對關於一國、「國際」

■ □ ■ 對關於一國際、「國際」

であるが、本年は日本學術が影響 であるが、本年は日本學術が影響 では一 に演田教授も ちかく出發

其の総形は各方面より注目されて

製作館の水製者は相観らず油製部が六二人在では四四・九%の就職率を示してゐる。 の就職総数を割字的に見ると、六月廿日城の戦略性の総派状をが高く皮吸する共産部

いままと何き、場合によってはオラ でいましては一日本人を原律の でいましては一日本人を東洋の でいまと何き、場合によってはオラ

生

その中ヨーロスパ人は二十萬人ジャパ全島の人口怪約四千萬人 のり、人質的に肥料を原す必要人山灰の中に肥料になる成分が

が、有色な火山圏の営めに 米なども日本本州の約六割を産 米なども日本本州の約六割を産

科學獎勵 精神日然兩科に亘り 本學關係の分は 五千三百

金

くばくい値。汗

職で申込者二三七に勤して

三雲敦授は雁の空を回顧して語

動級レース、製造験がレース 中部十齢から普番下部で、軟

公工)―飼ノ繰り摂り被勢

本邦清県部長その他秀氏に陳樹します の點あるを以てこれを取消し、山 學生率該會」記事中には事實無視 の點あるを以てこれを取消し、山

法學部事件樹 要

八月四日松井郎長交派部間と普段、山田教徒と山麓出海、は東京沿大の佐藤、東生南諸教と着いない。 部 三日 湖敷部の駅町、大帆 佐賀三師駅標等松井駅投を開敞 駅 松井橋長、湖景部の駅街と後乗機 駅の駅跡を着びて東口 へ日 元油製料の駅街と後乗機

京大共濟部指定 高級學生解製造販賣 山

京都市熊野神社丸太町上ル東側 本帽 店

内は山水南・フバは金巻くなりを海美に切っ べを針に載で ・特に古し人、は此事のいなウスチャブブリル向か を終れます、山の野カだは、かなり川形がよう、高・風伝 る能にして、「コギロのがイン、メナップブリルののもの は彼な値けて疑るのがよう。最大の 今秋帽子型の新傾向 (中折帽子一割引)

今秋の流行品を豊富に陳列 何れも特遇國産品。舶來品の最新型

東 Ш 藥 局

上二 六二

有本洋服部出張所 t

都 ホテ ル (七階)

、発表

で、動脈して左の通り多動脈に 動の結果が、この間聴表された 動の結果が、この間聴表された はではない。

課公 專普

(開放計算是主社報報報)
公開講義
公開講義 **ラランソ**スス ラン 生 門通 夢 科文 集

る人 來る人

觸逸留學生の交替上

女大下のアメリカで

界の

旅から歸つて

寸痛快な風景

神道研究の講座

學內卓球個人

選手權大會 卅日午後から

関係なる音が見られて、他の用きらことにか負担等の書きのたってははしたはしい歌声。 たってははしたはしい歌声。 たってははしたはしい歌声。 たってははしたはしい歌声。 だってははしたはしい歌声。 が作大士・事音が表 にもついて、心臓の性の感。 北洋道大学で は、、「「「「「」」」が表 いて、「「」」」が表

童が第一位で支那人が光位日人が 童が第一位で支那人が光位日人が

義下位だつたので、ヒドラ一般か

目前

の饅頭!

使用權を得た

高工跡の廣場

學生生活か

大學風景の寫眞

は既にその影情が進められてゐる

夏休み中の 赤字埋まる

學生食堂近况

樂文會館の諸會合 九十二日 政化提供會 同 廿二日 石製化提供會 同 廿二日 石製化提供會 同 廿二日 石製化提供會 同 廿二日 西地區製置 同 廿二日 石製品

た、私の歴史を助的機所製建駿の後をお、本の歴史を対して、全時東大文使部実術更要な、文楽部教授の選曲体化、植曲建駿 東大講師に

の手掛になつてある、火でたいた トーブ設置の転も能つて近々着手。

の何れかの解似に適点議員を置く評判して可愛的を聞くことになりませた。 大きを 一般がない かがい ことにない 大き を かがられたしと かがに かった いまい かい ことである。 大きを かいまい かい ことである。 大きを かいまい かい ことである。 大きを かい ことである。 大きを かい ことである かんき かい ことである ことである ことである こと とき

りの騒然列車で騰起さして、セ りの騒然列車で騰起さして、セ と云ふ譯

に遺稿しつよるるに蓋々、多な管では大野主事の主略でに遺稿しつよるるに蓋々、多な管では大野主事の主略で

學友會で懸賞募集

京都府販賣 元の 変 所

日本亦十字社病院眼科部京都府立醫科大學醫學部眼科教室京都帝國大學醫學部眼科教室 西 井 直 限 鏡 店

京都帝國大學病院前

パンフで

よりな内職 家庭教師より割がよいさ 共濟部では力こぶ

職以外に適常な収入の搬はあるまれ職制年勤制権の現状に置み、就

渤海國の廢都

石彫香獅子が四個田たのは大き な収穫であつた、禁犯には八角 形の等があり他三彩の様式が出 土し、寺址からは盤燈般叢の勧

東京城を發掘調査して 「東方文化」の水野氏は語る

大型和田冶町、都大圖書館金統成

大で、記測に一人能の音洋物理人の腕が出 人で、記測に一人能の音洋物理人の腕が出 統

何日トラック 一張分の質上げを不 一、品目は二十世紀、菊水、甲 を養る

京し、交付密窓金融銀出五十三百圓 ・ 大・の最高地域に対する。 ・ 中・その日本地域の大・一般では、大・の最高地域に対する。 ・ の最高地域に対する。 ・ の最高地域に対する。 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・に対して、 ・ できる地域の大・一般では、 ・ できる地域の大・一般できる。 ・ できるが、 ・ でき

第種株特長性ニ網スル研究 ・一(層)─徹様ニ於ケル皮膚 ク現代社會問題ノ考察―五二(統)―日本國民性ノ研究 大文)有年指導名ノ心理

関 化東京と呼んである。 対 は東京と中心に上海東から長ろか が、は東京と中心に上海東から長ろか がにわたつて研究の何心から属った となつたが騰史の中心から属った となったが歴史の中心から属った となったが歴史の中心から属った におってのでである。 文要平廠史要称では常用の如く状 見學旅行 國史學科の

単生 戦店 単年戦店として 地下室へ に於て開業した に終て開業した ズマヤ倉景の隣に移縛した

秋

0

中

折

帽

子

新利紹介 新型、

温藥方

計各調 類種會

的野城軍學程所前 銀帯山川 四の縁

大北門前 Ĭ k 發 表

師として夫々「ギリシヤ美術の

圓

配屬將校室

「イタリア美術史」を出席する。

本地学教授の多動と雑数は東朝 本地学教授の多動と雑数は東朝 の知でもあるが、本部開展社会
あった教授教技・配合により大部 教授を立た三型に移物と、歌神教技・社会・教授を立た三型に移動した。歌神教士人自士人間は立ちれる

7 九月二十六日ョリ五日間

ラ

E

於

帝

が詳細は撥接型へ開合せのこと

九月二十三、 場ら 四日 (祭日。日曜)

●昭和六年卒業 國龍城 勝太朝 男、"门城保奥 男、"门城保奥 号和五年卒業 林惠平 ●昭和「年卒業 早川松一 大正十五年卒業 阿田 「五年本業 大正十五年本業 阿田 「五年本業 「五年本業 阿田 「五年本業 阿田 「五年本業 「五年本業 「五年本業 「五年本業 「五年本業 「五年本業 「五年本業 「五年本業 」」 「五年本業 「五年本業 「五年本業 」」

ノ為ニ初等科新設ス全然初步ョリ始メル方 **郷九月廿一日開始**

▼昭和八年卒業 野茶町、緒刀銀 「田中四郎、中村安策、巻山 「田中四郎、中村安策、巻山 「田中四郎、中村安策、巻山 「田中四郎、中村安策、巻山 「田中四郎、中村安策、巻山 「田中四郎、中村安策、巻山

山峰カダアケ 館學佛日

ンはついに、所名とのいった。 シ持ついに、所名とのいいに、所名とのいった。 がでは、所名とのいいにあるかも知れない。 がは、所名とのいいにあるかも知れない。 では、所名とのいいにあるかも知れない。 では、所名とのいいにあるかも知れない。

が、複雑を取成についてみると かりだとうけいれるとりほかにない そのとほ いかいとうけいれるとりほかけない そ

めと だけが、進步能な保育だと、際は ブーめと だけが、進步能な保育だと、際は ブーカ いりたいのだ。

マを野上は、現在いず難なで飲い

結論は一世来に

一文學界の立場

こ 一記を紹介けいてゐた戦は、これので影響されたと思ふったが、それまでは解析であってはないのだ。者でと、文明は、大の様に、中の様に、その後事項を取りない。 作家の再評價

・ ものである。而も、古原館な出るないこ

一般がは、ではでも、数々ともの書のは加熱の歌声になってあった。 ちてもだいではないか。前男とり、 までもだいではないか。前男とり、 まが、そればないか。前男とり、 まが、そればがができる中でものなか。 ではずいだなできます。にも見いる。 が、そればがだけるをすった。 か、そればがなできます。これで、 をはなできます。という。 狙撃丘

、 疾事主義の権助が、それかり をの自由である。だが、少くと ・特に説似について云ふない、 ・特に説似について云ふない。

度にしか、世界戦を現はすことは機能は、極めて淡然と、機能い秘

文學的一表示のない

ボリス・シュリフテイング 9. 当時…… ラード工場 ラード工場

いっか、たちょうにも記述されてい、東が近れがあるというと、「東古されに文帝では、ことに、「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに対していました。「大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、世界では、大きな神」というに、一、「大きな神」というに、一、「大きな神」というに、「大きな神」というない。「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きな神」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」というない、「大きない」といい、「大きない」というない、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」とい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい、「大きない」といい

マをもって、たいさの代表が、文 かられた都線師なレッテルをかせず いっれた都線師なレッテルをかせず いった 現代語伝表にはりつけ アン東京には ランド いならであいる。

常時精神の缺乏

呑め、 酒を呑むべし 然して健全なる精神を 適量に否むべし

東京店 銀座四丁目四

季江 節戶 料風 新 理流 新

宗

本ール

京 Œ

する ではなって、一般に対している。 ではなって、そのでは、よっての手のでは、はなってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってののののでは、なってのののでは、なってのののでは、なってのののでは、なってののでは、なってのののでは、なっている。

き 選いことでない、とも別へられるの別道のようない。 かず 国家 大概はすのも、必ずしもた。 がず 国家 大概はすのも、必ずしもない。 とも別へられるの別道 に耐ないであらう。而も、炭酸内 に耐ないであらう。而も、炭酸内 に耐ないであらう。而も、炭酸内 でやまないであらう。而も、炭酸内 (新記式を軽又称 (ドルフス内閣で) のである。 から聴つたのだ。 學になる他に中 方 コロムビア ボンドー人 アルファ商會 京都・北白川・農學部前 Music Alpha

營業御案內

レストラント

日本、1147、1148、1149

四條

大、橋

川に育くまれた民族の存つ徴命でことは、四季に敷化勢く美しいは を設装してゐる。 りが研究を、文楽寺が要配を、大饗と中で、徹が能にありらるのだ。 上り現代に至 と同は最終能 そのことは、激歩的となる。

船)

浸養の書」の終りの一部を対項 ir.

兵

もともと、別部電弧は、実建ナ で立 の現域をも

野を吹く休風にでも誤いてみるほ 獨塊の摩擦

京都市河原町三條上小西側 **野計竹中**敬 電話上(8)四巴三五番 ---はに節の策散御町原河





中折帽 ● マルニ帽子店 相木帽子工 湖 特約販賣店 舶來 七個以上廿五個 京大共濟部指定 京都店・東山道熊野神肚上ル 伏見店 下油掛町納屋町西入 八八番

横電車通 京大共濟部指定 振替大阪五四一〇二京都市寺町御池上市役所 = 七五十十

服 一〇二番一一〇二番 店 版華豪爛絢るす臨君にンラクエの秋

井山秋瀬谷田一北如林花近山 染本田夏 村木原月 井松路 第 四嘉仲太幹邦禮夏琦千蘭里分 耶——郎—男三江子歲子子子 開公日一月十

感動師な、思理師、心理師な見的別定を有してゐると同時

書 8 伊

日

本畵 院

集

田 / 危除か に現れなければならない。場へるならは、飲ればならない。場へるならは、飲かればならない。場へるならは、飲かればなるない。日本際は批響した。の更称により、日本際は批響した。 現の焼きは、 でない。 理想になってある。 新らしい世界 変、更に解、利功であつたとがへるも あり、鴻道師である。私は高進氏 あり、鴻道師である。私は高進氏 のである。(昭和八年九月十七日)

戦 北美能であることも出来るのである。 東 現に、ファッショ能な、現々は、例へば、 のであることも出来るのである。

しに、批歌課のイスのないでは、 はいいのでは、 はいいのでは、 はいいのでは、 はいのでは、 はいの 他のそ

タクケン・1-1 9 音がようでは、るに強うないから、全さるの。 「不可能」 終しき地域 優地の他の機関の場面は、建 で、日本側に関わければなら に、機関音の

一個人的 青帽を織つ 一個人的 一青帽を織つ

□■□ 夫須耶原藤

れだが「ある個人らの思想の

のうへてらす月のかげのさやけ *老人があた。 動象の相

所副機器ギルドの規約の中にも、

技法的 りにも、ま

風 してするめられた。その数は含な、るより いため」この書を裏類微の書と のもの

は、時間である。可能と云ふに、 神の音師は 文献的、世界観は思想 は、音師は 文献的、世界観は思想 の情報でのものは、飛行に、質か の情報でのものは、飛行に、質か

のくに欧枕をもとめた人の心と

メ究鏡鏡優共行其

靴 靴

見ゆる限りを行かんとで思う 新城 新城

和田の阿御吹く風に羽ばたき

印度件にて

二個院で勝かれたアララギ

おから「家山西

加

洋

日 もなくなつた。 を居で重要の際に心ひかれること

初秋冬服地入荷